



★署長のつぶやき★

Vol 11

7、8月の異常ともいえる猛暑が若干緩んできた9月21日より、交通事故防止に向けて、秋の交通安全県民運動が始まりました。

博多臨港警察署でも、9月18日に、福岡国際会議場の前において、当署の恒例行事である「セーフティ・ステーション」を開催しました。

普段から警察活動にご協力いただいております各種団体の皆様や、11月の九州場所に向け、先行して福岡入りされていた

不知火親方、小野川親方、山科親方の御三方にも応援いただき、ドライバーの皆さんへの交通安全などのお声かけをさせていただきました。



さて、博多臨港警察署といえば、海産物を使った「だじゃれ」がセーフティ・ステーションの定番となっておりますが、今回は、飲酒運転の撲滅と7月末の震災で大変な思いをされている熊本県の皆さんへの応援の意味も込めて、熊本県産の有明海苔を配布物としてチョイスさせていただきました。



もちろん、署員全員で寝る間も惜しみ考えたスローガン

「お酒を飲んだら乗り（海苔）ません」

が誇らしげに輝いております。

セーフティ・ステーション終了後、ドライバーの皆さんにお声かけして下さった皆さんと一緒に記念撮影をさせていただきました。皆さん、本当にありがとうございました！

